

\*\*\*\*\*

言語研究センター共同研究

## 韓国語と日本語の「条件」を表わす表現の対照研究

尹 亭 仁

韓国語の中級・上級レベルで、会話であれ読解であれ、学習者を困らせている問題の1つが「条件・仮定・前提」などと称される表現の獲得である。

「今行けばもらえる」「今行くともらえる」「今行ったらもらえる」の3つの日本語に対応する韓国語は「지금 가면 받을 수 있어」の1種類である。しかし、韓国語の「条件・仮定・前提」を表わす表現はこの「V-(으)면」の他にも文脈によっては「V-더니」「V-거든」「V-자」も用いられている。また日本語の上記の3つの表現も「?昨日行けばもらえた」「\*昨日行くともらえた」「昨日行ったらもらえた」のように、時制が変わると、言い換えができなくなる。

本共同研究では、上記のような「条件・仮定・前提」を表わす日本語・韓国語の用例を多く集め、用法上の違いを明らかにすることを目標としている。現在同じテーマで企画され、書かれた小説『愛のあとにくるもの』(辻仁成)、『사랑 뒤에 오는 것들』(孔枝泳)のそれぞれ日本語版および韓国語版から関連表現を500ほど集める作業を進

めている。一定数の収集が完了した後、用例の分類・分析を行ない、それぞれの表現の使い分けにおける理論的根拠をまとめる予定である。

